

『アンデス・アマゾン研究』執筆細則

2025 年 7 月版

1. 形式

本学会ホームページより、会誌（論文・研究ノート）のテンプレートをダウンロードし、そこに記載されている書式・注意事項にしたがって原稿を作成し、投稿・提出して下さい。投稿時は、おおよそのレイアウトでもかまいませんが、査読後の入稿時には、完全な状態でご提出いただきます。図・写真・特殊な表等は、原稿に挿入した上で、原稿のファイルとは別にお送り下さい（下記「15. 図・表・写真」を参照）。基本的に、図・写真等挿入後の原稿ファイルは、3MB 未満として下さい（これを超える場合は、編集委員にご相談下さい）。

2. 構成

論文（和文）：題名、和文要旨、キーワード、目次、本文、謝辞、注、参考文献リスト、
欧文要旨。
論文（欧文）：題名、要旨 1、キーワード、目次、本文、謝辞、注、参考文献リスト、
要旨 2（要旨 1 と 2 の言語については、寄稿規定を参照）
研究ノート：論文と同じ。
書 評：書名、副題、版数、出版地、出版社、刊行年、総頁、定価、本文。

3. 冒頭ページの要旨

和文要旨の場合：600～800 字程度
欧文要旨の場合：600～1000 語程度
（題名、著者名、和文要旨、キーワード、目次までをテンプレート 1 ページ以内に収めることが望ましい）

4. 最終ページの要旨

和文・欧文共に、テンプレート 1 ページに収まる容量とします。冒頭の要旨をそのまま翻訳するのみでなく、この容量の範囲で、外国人読者に向けて要旨の記述量を増やすことも可能です。

6. キーワード

和文・欧文それぞれ 5 語程度付して下さい（論文および研究ノート）。

7. 章立て

章節項の見出しには、下記の例のように連番を付して下さい。ピリオドは不要です。

例) 章 II はじめに 節 I-1 植民地時代
項 I-1 (1) 先住民
(は半角スペース、括弧は全角)

8. 本文・注における文献引用

[著者の姓 刊行年: ページ数]。(は半角スペース、コロンは半角、[] は全角の大括弧)

例と指摘されている [友枝 1986: 35-36]。
Arguedas [1956: 195] によれば、.....。
アルゲダスは.....と述べている [Arguedas 1956: 195]。

9. 注について

注は、脚注とします。引用文献指示を伴う文章の末尾に注を付す場合は、引用文献指示の前に付して下さい。

- アルゲダスは.....と述べている ¹ [Arguedas 1956: 195]。
- × アルゲダスは.....と述べている [Arguedas 1956: 195] ¹。

10. アルファベット表記の人名

冒頭の文字のみ大文字で示して下さい。

例) Arguedas

11. 欧文の併記

和文と欧文を併記する場合は、欧文を全角の（ ）で括して下さい。

例) クスコ県 (Departamento de Cusco) において、.....

12. 現地語による呼称の表記

現地語による特殊な用語・呼称は、イタリック体で示して下さい。和文と併記する場合は、現地語を全角の（ ）で括して下さい。

例) 週末にはミンガ (*minga*) がなされ、.....

13. 単位の表記

記号で示して下さい。

例) メートル：m、平方メートル：m²、立方メートル：m³、ヘクタール：ha

14. 数字と括弧

原則として、算用数字はすべて半角を用いて下さい。本文中の（ ）および[] は、すべて全角を用いて下さい。（ ）ならびに[]の中に、さらに括弧が必要な場合は半角の[]を用いて下さい。

例) 1つの事例となろう。

ホセ・マリア・アルゲダス (José María Arguedas[1918-1969]) は、

15. 図・表・写真

図・特殊な表・写真を挿入する場合は、著者が作成し、それぞれの電子ファイル(jpeg、tiff、gif、png等)を提出して下さい。これらの図・表・写真は、査読用・掲載箇所確認用として、提出原稿の中に、キャプションと共にレイアウトして下さい。原則として、キャプションは、「図 1□○○」、「写真 1□○○」、「表 1□○○」(数字は半角、□は全角スペース)のいずれかとし、図・表・写真の下に示して下さい。出所の指示が必要な場合、下記のように示して下さい。

例) 図 1□○○○○ [Isbell□1978:58,□Map5 より引用]

表 1□○○○○ [Isbell□1978:104,□Table2 を基に筆者作成]

(□は半角スペース、[]は全角の大括弧)

16. 文献リスト

「参考文献」として、文末に一括して示して下さい。

邦文文献・欧文文献ともに、著者の姓名のアルファベット順に配列して下さい。

(1) 単行本の場合

【欧文】著者姓名、出版年、書名、出版社、出版地、DOIの順で示して下さい。書名はイタリック体で示して下さい。著者姓名の後に改行は行わず、「,」（半角コンマ）で区切り、連続して出版年以下の情報を示して下さい。

【和文】著者姓名、出版年、『書名』、出版社、DOIの順で示して下さい。著者姓名の後に改行は行わず、「,」（全角点）で区切り、連続して出版年以下の情報を示して下さい。

例) Millones, Luis,□1990,□*El Retorno de las Huacas: Estudios y Documentos del Siglo XVI.*□Instituto de Estudios Peruanos,□Lima.
(□は半角スペース。以下同様)

友枝啓泰、1986、『雄牛とコンドル：アンデス社会の儀礼と民話』、岩波書店。

(2) 論文集の場合

【欧文】 著者姓名、出版年、論文名、所収書名、編者名、ページ数、出版社、出版地、DOI の順で示して下さい。所収書名はイタリック体で示して下さい。著者姓名の後に改行は行わず、「,」（半角コンマ）で区切り、連続して出版年以下の項目を示して下さい。

【和文】 著者姓名、出版年、「論文名」、『所収書名』（編者名）、ページ数、出版社、DOI の順で示して下さい。著者姓名の後に改行は行わず、「,」（全角点）で区切り、連続して出版年以下の項目を示して下さい。

例) Flores Ochoa, Jorge A., 1986, "The Classification and Naming of South American Camelids." In *Anthropological History of Andean Polities*, edited by John V. Murra, Nathan Wachtel, and Jacques Revel, pp.137-148, Cambridge University Press, Cambridge.

友枝啓泰、1988、「ペルーのインディオと国民的アイデンティティー」、『民族とは何か』、川田順造・福井勝義編、pp.261-279、岩波書店。

(3) 雑誌論文の場合

【欧文】 著者姓名、出版年、論文名、雑誌名、巻、号、ページ数、DOI の順で示して下さい。雑誌名はイタリック体で示して下さい。著者姓名の後に改行は行わず、「,」（半角コンマ）で区切り、連続して出版年以下の情報を示して下さい。

【和文】 著者姓名、出版年、「論文名」、『雑誌名』、巻、号、ページ数、DOI の順で示して下さい。著者姓名の後に改行は行わず、「,」（全角点）で区切り、連続して出版年以下の情報を示して下さい。

例) Arguedas, José María, 1956, "Puquio, una cultura en el proceso de cambio." *Revista del Museo Nacional*, Tomo XXV, pp.184-232.

（[]は半角スペース。巻号頁は、「25:181-232」と、省略表記を用いても構わない。ただし基本的には、論文内で統一することが望ましい）

大給近達、1977、「人間関係における認知の形式に関する一考察：アマゾン、カマユラ族の親族事例」、『国立民族学博物館研究報告』、2(3):541-564。
{2(3)の()は半角。巻号頁は、「2 巻 3 号、pp.541-564」と省略しない表記を用いても構わない。ただし基本的には、論文内で統一することが望ましい}

(4) 邦訳が出版されている場合の表記

例) Bates, Henry W., 2009 [1863], *The Naturalist on the River Amazons: A Record of Adventures, Habits of Animals, Sketches of Brazilian and Indian Life, and Aspects of Nature under the Equator, during Eleven Years of Travel*. Cambridge University Press, Cambridge. (ベイツ、ヘンリー、1990、『アマゾン河の博物学者』、長澤純夫訳、思索社)
{[1863]の[]は半角、(邦訳書の書誌)の()は全角}

(5) 著者が複数の場合

一人目は姓名の順で、二人目以後は名姓の順で示して下さい。

例) Murra, John V., Nathan Wachtel, and Jacques Revel

(6) 英語以外の欧文文献の場合

論文名は、冒頭の語と固有名詞を除き、すべて小文字で表記して下さい。

例) Casaverde, Rojas, J., 1970, *El mundo sobrenatural en una comunidad. Allpanchis Phuturinga*, 2:121-243.

(7) 副題・サブタイトルの表記

和文の場合は全角コロン、欧文の場合は半角コロンで区切って下さい。

例) *Title: Subtitle*
(は半角スペース)
「タイトル: サブタイトル」

(8) 同じ著者の異なる文献を示す場合

著者の姓名をスラッシュ等で省略せずに示して下さい。

例) Arguedas, José María, 1953, *Folklore del Valle del Mantaro, provincias de Jauja y Concepción. Folklore Americano*, 1:100-293.
Arguedas, José María, 1956, *Puquio, una cultura en el proceso de cambio. Revista del Museo Nacional*, 25:184-232.

(9) DOI (Digital Object Identifier) について

DOI は、電子データに付与される国際的な識別子です。

例えば本会誌の論文の場合、次のような DOI が付与されています。

10.50952/janams.1.0_1

→ janams は、本会誌のコードです。「1.0_1」は、「1 巻（本会誌における「号」）、0 号（本会誌には巻号の号の観念がないため 0 となる）、p.1 から始まる論文」を意味します。

URL として DOI を示す場合は、次のような表示となります。

https://doi.org/10.50952/janams.1.0_1 → 緑色マーカー部分が DOI です。

◎ DOI の有無の調べ方

「タイトル スペース DOI (小文字でも可)」で検索

DOI が付与されている場合は、検索結果の最上位に示されるサイトを開くと、そこに他の書誌情報と共に DOI が示されています。最上位のサイトを開いても、DOI が示されていない場合は、DOI が付与されていないことを意味します。

◎ 参照文献リストにおける DOI の示し方

Adelaar, Willem F.H., and Peter C. Muysken, 2004, *The Languages of the Andes*. Cambridge University Press, Cambridge. DOI: <https://doi.org/10.1017/CBO9780511486852>

木村秀雄、2017、「農地改革期クスコ農村社会の多様性と制度」、『アンデス・アマゾン研究』、1:1-54。DOI: https://doi.org/10.50952/janams.1.0_1

Manabe, Shuzo, 2015, *El ensayo del trasfondo político y social del Taki Onqoy del Perú en el siglo XVI. Perspectivas Latinoamericanas*, Edición Especial, pp.92-110. DOI: <https://doi.org/10.15119/00000770>

(は半角スペース。)

なお、J-STAGE に、DOI および「文献区分 (カテゴリー)」と共に、文献 1 つ 1 つを入力する必要があります。大変ご面倒をおかけいたしますが、初校後に、「J-STAGE 入力用参照文献情報」をご提出いただきます。ご了承下さい。

17. 図版・写真の使用について

著作権、肖像権・個人情報保護には十分に注意して下さい。著作権、肖像権・個人情報保護をめぐるトラブルが生じた場合、責任のすべては著者にあるものとします。なお個人の特定が可能な写真をそのまま使用する場合は、必ず許可を得て下さい。許可を得ていない写真は、掲載することができません。被写体に人物が含まれている写真を利用する場合は、モザイクを入れるなど、個人の特定ができないよう十分に配慮してください。

18. 投稿から発行までの流れ・提出物

- (1) 投稿・受付 [提出物:「投稿カード」、原稿一式]
- (2) 査読
- (3) 査読結果の返却
- (4) 修正原稿提出
[再査読となった場合は、上記 (2) ～ (4) が繰り返されます]
- (5) 校正 [提出物:「J-STAGE 入力用基礎情報」、「J-STAGE 入力用参考文献情報」]
- (6) 校了・発行

以上